

A good information mail magazine

メルマガ

福井キヤノンのメルマガ 4 月号



【パソコンの安定化】入門



最近のパソコンは大変高性能なものが多く、ついその性能を過信してしまいがちです。高性能なパソコンを使っているにもかかわらず、システムが不安定な状態であれば本来のパフォーマンスを発揮することが出来ません。



そこで今回は、システム設定で、安定したWindowsの環境を作るための超簡単テクニックをご紹介します。簡単な操作で大きな成果が得られるテクニックです。ぜひ実行してみましょう。

1、最大の安定化テクニックは、『リフレッシュ』すること



「パソコンの動作がナンカヘン??」と言うときは、パソコンを再起動することが基本です。でも表示が乱れるなどのちょっとした不具合であれば F5 キーを使ったリフレッシュで解消できることがあります。『**不安定な状態に気がついたら F5 を押す。**』この操作を習慣にしましょう。リフレッシュをしてみて、駄目なら『**パソコンの再起動を実行する**』と良いでしょう。

①

リフレッシュする対象を前面に出して《F5》キーを押す。

ウインドウ内の表示をリフレッシュしたいとき

タイトルバーをクリックして前面に表示(アクティブ)します。

F5 キーを押します。

デスクトップの表示をリフレッシュしたいとき

デスクトップの何も無いところで一度クリックし、その後で F5 キーを押します。

②

Windows 98/98se/Meのワンポイントリフレッシュ。

(※Windows 2000/XPは適用になりません。)

パソコンの動作が不安定になったり、パソコンが応答不能になったりする原因のひとつとしてパソコンの中で重要な情報を置いておく場所が(メモリ上の領域)不足していることが上げられます。

これらの原因は『**パソコンの再起動を実行**』することで改善されます。

特にWindows 95、Windows 98、Windows Meで発生することが多いので、これらをお使いのお客様はお時間のある時にパソコンの再起動を実行してみましょう！

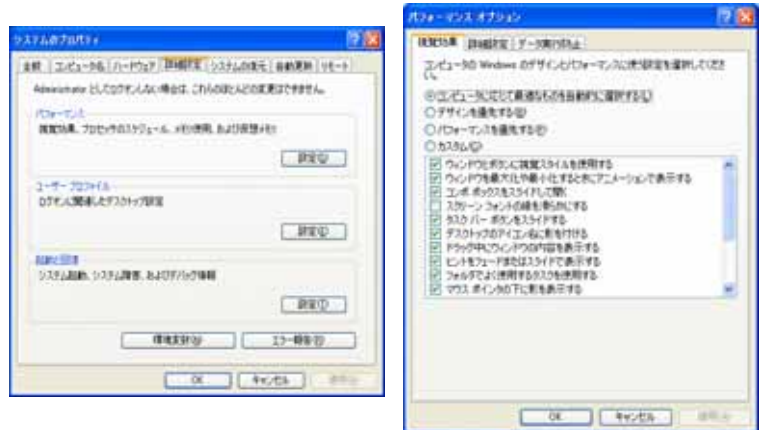
2、視覚効果をオフにして軽～いシステム環境つくる。



メモリの空き領域をできるだけ多く確保することで、安定したシステム環境をつくることです。その際に有効なのが「**視覚効果**」を無効にすることです。特に、XPでは、視覚効果をすべて無効にすることで3MB程度の空きメモリ領域を確保することができます。さらにさまざまな処理が高速化されるので是非実行してみましょう。

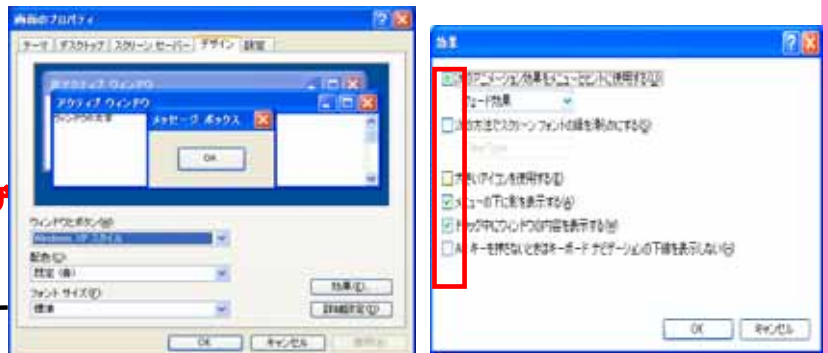
壹 Windows XPではパフォーマンスを優先にする設定をしておく。

「**マイコンピュータ**」を右クリック します。
表示されたショートカットメニューの中から、「**プロパティ**」を選びます。
表示された「**システムのプロパティ**」の「**詳細設定**」タブに移動します。
「**パフォーマンス**」の「**設定**」ボタンをクリックします。
「**視覚効果**」タブに移動します。
「**パフォーマンスを優先する**」にチェックをつけます。
「**OK**」ボタンをクリックします。



貳 「画面のプロパティ」で視覚効果をオフにする (Windows XP)

デスクトップ上の何も無いところで右クリックします。
表示されたショートカットメニューの中から「**プロパティ**」を選びます。
表示された「**画面のプロパティ**」の「**デザイン**」タブに移動します。
「**効果**」ボタンをクリックします。
すべての項目のチェックをオフにします
「**OK**」ボタンをクリックします。



参 「画面のプロパティ」で視覚効果をオフにする (98/98se/Me/2000の場合)

デスクトップ上の何も無いところで右クリックをします。
表示されたショートカットメニューの中から「**プロパティ**」を選び「**画面のプロパティ**」ダイアログボックスを開きます。
「**効果**」タブに移動します。
「**視覚効果**」のセクションに用意された設定項目のうち、「**すべての色を使ってアイコンを表示する**」以外の項目のチェックをオフにします。
「**OK**」ボタンをクリックします。

